

本書は、読んだあと大切に保管してください。

Aterm WR6600H ワイヤレスセット(TU)

ワイヤレスセット(TU)用

PA-WR6600H/TU

つなぎかたガイド

本書では、WR6600Hを無線LANアクセスポイント(親機)、WL54TUを無線USBスティック(子機)と呼びます。取扱説明書 Pxx-xx は本商品の取扱説明書をご覧ください。

Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 Netscape®は米国 Netscape Communications Corporation の登録商標です。 Mac, Macintoshは米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。 JavaScript®は米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。 その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2005. © NEC AccessTechnica,Ltd.2005

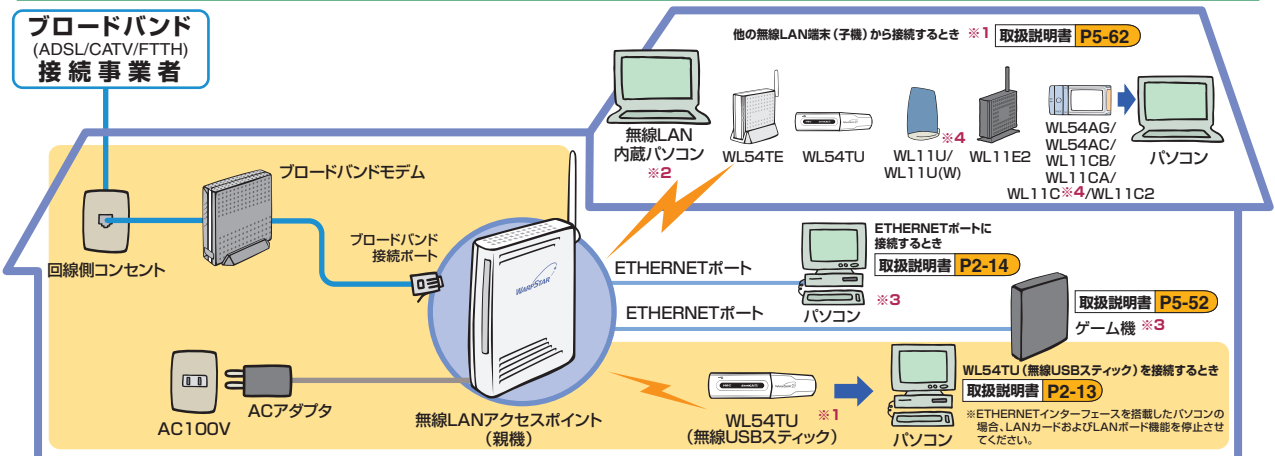
1 箱の中身をチェックしよう

不足しているものがありましたら、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。

- WR6600H 無線LANアクセスポイント
WR6600H用 ACアダプタ
ETHERNETケーブル(ストレート)
WL54TU 無線USBスティック(子機)
WR6600H用 スタンド
CD-ROM (ユーティリティ集)
保証書
取扱説明書
つなぎかたガイド(本書)

つなぎかたいろいろ

お買い上げいただいた本商品には、次のような機器をつなぐことができます。この「つなぎかたガイド」では、部分の接続方法について説明しています。その他の接続方法については取扱説明書をご覧ください。



無線LANは10台以下のご使用を推奨します。
無線LANは無線LAN端末(子機)として接続できる/パソコンのOSは、Windows® XP/2000 Professionalのみです。
無線LAN以外の無線LAN端末(子機)の対応OSについては、カタログおよび無線LAN端末(子機)の取扱説明書をご覧ください。

2 回線契約とプロバイダを確認しよう

本商品をお使いの前にあらかじめ回線契約とプロバイダの契約を済ませておいてください。また、ブロードバンド回線が開通していることを確認してください。

回線の契約

ADSL接続の場合

ADSL接続事業者/プロバイダとの契約(フレッツ・ADSL、アッカ・ネットワークス、イー・アクセス、Yahoo! BBなど)

- ADSL接続のためのプロバイダからの接続ユーザー名/接続パスワード(PPPoE接続サービスの場合)あるいは、IPアドレスなどの設定情報(固定IPサービスの場合)

CATV接続の場合

CATV接続事業者との契約

- IPアドレスなどの設定情報

FTTH接続の場合

FTTH接続事業者との契約 本商品の設定に必要な情報を契約時に入手した接続情報の書類で確認してください。

- 接続ユーザー名/接続パスワード(PPPoE接続サービスの場合)
- IP接続サービスのためのIPアドレスなどの設定情報

3 接続して電源を入れよう

1 WR6600H用スタンドを取り付ける

WR6600Hを横置きでご利用になる場合

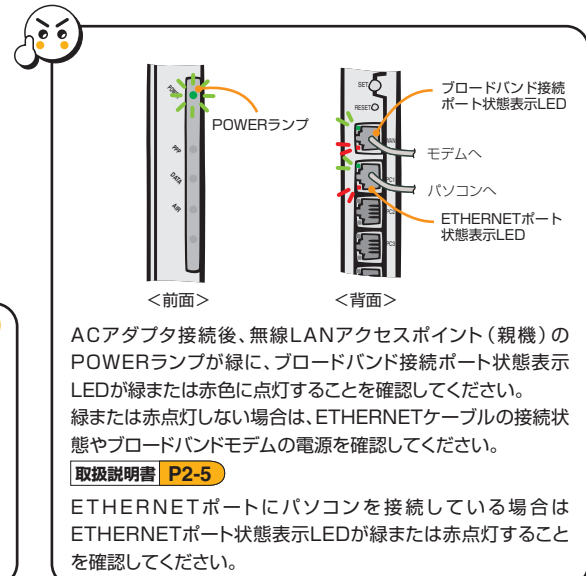
4 WR6600H用ACアダプタを電源コンセントに接続する

ACアダプタ(電源プラグ)は、必ず本商品に添付のものをお使いください。

2 ブロードバンドモデムに接続する

3 WR6600H用ACアダプタをWR6600Hに接続する

接続した電源コードはフックにかけてご使用ください。



ACアダプタ接続後、無線LANアクセスポイント(親機)のPOWERランプが緑に、ブロードバンド接続ポート状態表示LEDが緑または赤色に点灯することを確認してください。

4 インストールの前に確認しよう

パソコン側での準備

LANポートの準備

WL54TU(無線USBスティック)から無線で接続する場合は、パソコンにUSBポート(USB2.0推奨)が装備されていることを確認してください。

ETHERNETポートに接続する場合は、パソコンにLANポートが必要です。

パソコンのネットワークの確認

本商品を設定する際は、パソコンのネットワークの設定が「IPアドレスを自動的に取得する」「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」になっている必要があります。

ファイアウォールなど、すべてのソフトの停止

本商品の設定の前に、ファイアウォール、ウイルスチェック等のソフトはいったん停止してください。

プロバイダから配布された接続ツールを停止

プロバイダから配布されるPPPoEなどの接続ツールを停止しておいてください。

WWWブラウザの設定

WWWブラウザ(Internet Explorer等)の接続設定を「ダイヤルしない」「プロキシサーバーを使用しない」にしておいてください。

設定方法について

WR6600Hの設定方法は接続方法によって異なります。ご使用の環境に合わせてそれぞれの方法で設定を行ってください。

有線で接続する

無線LANアクセスポイント(親機)のETHERNETポートに接続する場合

無線で接続する

無線LANアクセスポイント(親機)との接続確認後

ワイヤレスセット(TU)の場合

1 サテライトマネージャ

2 クイック設定Webの順で設定を行います。

3 インターネット接続の設定をする

4 サテライトマネージャ無線USBスティックなどAtermの無線LAN端末(子機)を接続する場合のドライバのインストールや無線LANカードのインストールを行うユーティリティです。

WL54TU, WL54AG, WL54TEを増設(追加で購入)の場合

「らくらく無線スタート」で設定します。

WL54TU, WL54AGを増設する場合は、本商品に添付のCD-ROMを使用して設定してください。

WL54AGの場合は以降の手順のWL54TU(無線USBスティック)を使用してください。

WL54TE(ETHERNETボックス)を増設する場合は本商品に添付の取扱説明書とCD-ROMを使用して設定を行ってください。

他の無線LAN端末(子機)から接続する場合

無線LAN端末(子機)としてお使いになる機器がWindows® XP(Service Pack 2以降)の場合、らくらく無線スタートEXで無線LANアクセスポイント(親機)との無線接続の設定を簡単に行うことができます。

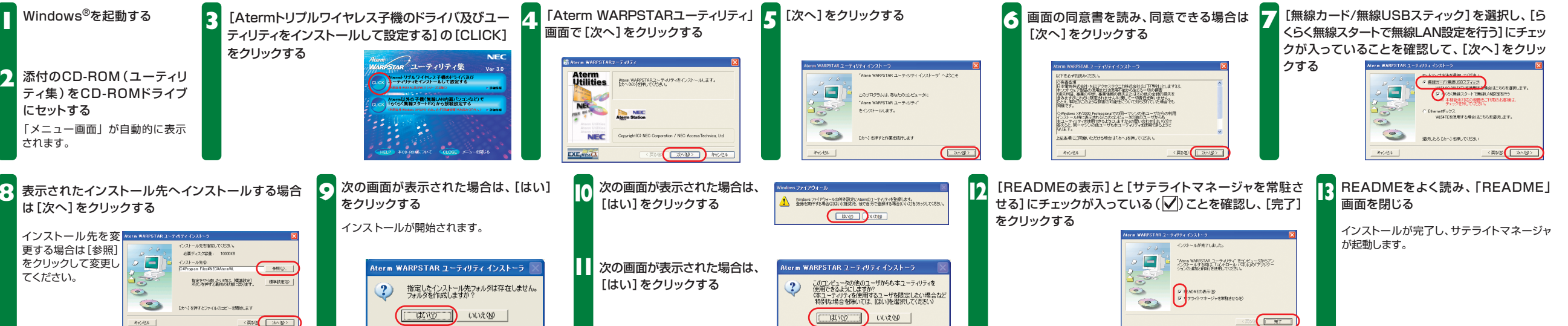
無線LANアクセスポイント(親機)から接続する場合は、それぞれの端末に添付の取扱説明書を参照して無線LANの設定を行ってください。

無線LANアクセスポイント(親機)は出荷時に暗号化設定(WEP:128bit)がされているため、対応していない無線LAN端末(子機)を利用する場合、無線LANアクセスポイント(親機)の設定変更が必要な場合があります。

無線LANアクセスポイント(親機)の出荷時の設定は本体底面の設定ラベルに記載されています。

5 サテライトマネージャをインストールする

無線LAN端末(子機)を設定するためのユーティリティ「サテライトマネージャ」をパソコンにインストールします。ここではWindows® XPのパソコンにWL54TU(無線USBスティック)を接続してご使用になる場合を例に説明しています。無線LANアクセスポイント(親機)のETHERNETポートや他のOSに接続する場合などは取扱説明書をご覧ください。



裏面につづく

6 WL54TU (無線USBスティック) を接続する ※らくらく無線スタートでは音声ガイドでも設定の説明をしています。

WL54TU (無線USBスティック) を接続し、無線LANアクセスポイント (親機) との無線設定を行います。

1 通知領域 (タスクトレイ) にサテライトマネージャが表示されることを確認する

2 WL54TU (無線USBスティック) のキャップを外し、パソコンに取り付ける

ドライバが自動的にインストールされます。ドライバ自動インストール中は、さまざまな画面が表示されますが、ドライバのインストールが完了するまで操作しないでください。

ドライバをアンインストール (削除) したいときは
[スタート] - [すべてのプログラム] - [Aterm WARPSTARユーティリティ] - [ドライバのアンインストール] をクリックして、画面に従ってアンインストールをしてください。

3 次の画面が表示されることを確認する

※1分以内に次の手順に進まない場合は、自動的にキャンセルされます。

らくらく無線スタートが起動しない場合は、通知領域 (タスクトレイ) にあるサテライトマネージャのアイコンを右クリックし、[らくらく無線スタート] をクリックします。

4 無線LANアクセスポイント (親機) 背面のらくらくスタートボタン (SETスイッチ) を押し、前面のPOWERランプが緑点滅になったら離す

5 らくらく無線スタートの準備ができていないか確認する

※30秒以内に次の手順に進まない場合は、自動的にキャンセルされます。

WL54TU (無線USBスティック) を接続したパソコン

次の画面が表示されることを確認します。

無線LANアクセスポイント (親機)

登録準備ができると前面のPOWERランプが緑点滅します。

どちらか片方しか左記の状態になっていない場合は、他の無線LANアクセスポイント (親機) または無線LAN端末 (子機) と設定を行うおとしている場合があります。WL54TU (無線USBスティック) を接続したパソコンで [キャンセル] をクリックし、無線LANアクセスポイント (親機) の電源を入れ直して手順3から設定をやり直してください。

6 もう一度無線LANアクセスポイント (親機) 背面のらくらくスタートボタン (SETスイッチ) を押し、手順7の無線設定完了 (前面のPOWERランプが橙点灯) 状態になったら離す

7 無線設定が完了していることを確認する

WL54TU (無線USBスティック) を接続したパソコン

次の画面が表示されることを確認します。

無線LANアクセスポイント (親機)

前面のPOWERランプが約10秒間橙点灯することを確認します。

失敗した場合は、POWERランプが約10秒間赤点灯します。手順3の①から設定をやり直してください。

※前面のPOWERランプは約10秒間橙点灯したあと、緑点灯に戻ります。

8 無線LANアクセスポイント (親機) との接続状態を確認する

サテライトマネージャのアイコンで、無線LANアクセスポイント (親機) とWL54TU (無線USBスティック) の通信状態を確認することができます。

無線LANアクセスポイント (親機) との通信が確立できないときは取扱説明書の「トラブルシューティング」を参照してください。

無線LANアクセスポイント (親機) との電波の状態は次のとおりです。

青3本 強い | 青2本 普通 | 黄2本 弱い | 赤1本 限界

あとでWL54TU (無線USBスティック) を取り外すときは以下の操作でWL54TU (無線USBスティック) を取り外せる状態にしてから取り外してください。

- タスクトレイのPCカードアイコンをクリックします
- [NEC Aterm WL54TU (PA-WL54TU) Wireless Network Adapterを安全に取り外します] をクリックします
- [NEC Aterm WL54TU (PA-WL54TU) Wireless Network Adapterを安全に取り外すことができます] が表示されたら [OK] をクリックして画面を閉じます
- WL54TU (無線USBスティック) を取り外します

これで無線LAN端末 (子機) のドライバインストールと無線設定は完了です。
「7 インターネット接続の設定をする」に進みます。

7 インターネット接続の設定をする

1 デスクトップの「クイック設定Web」アイコンをダブルクリックする

デスクトップに「クイック設定Web」アイコンがない場合はWWWブラウザを起動し「http://web.setup/」と入力してください。

※「らくらくWebウィザード」はすでに設定済みの場合は表示されません。その場合のクイック設定Webの起動のしかたや設定方法については取扱説明書または「機能詳細ガイド」を参照してください。 [取扱説明書 P3-11]

2 管理者パスワードの初期設定を行う

画面に従ってパスワードを設定してください。

●管理者パスワードは、無線LANアクセスポイント (親機) を設定する場合には必要となりますので控えておいてください。

管理者パスワード記入欄

3 [設定] をクリックする

4 利用している接続回線を選択し [次へ] をクリックする

5 ご使用の環境に合わせて動作モードとPPPoE機能の設定を行い、[次へ] をクリックする

接続事業者 (例)	無線LANアクセスポイント (親機) のルータ機能	PPPoE接続機能
FTTHの場合 NTT東日本 / 西日本 Bフレッツ 東京電力 TEPCOひかり ケイ・オプティコム eoホームファイバー 有線ブロードネットワークス (IP接続で接続する事業者の場合)	使用する (ルータモード)	使用する 使用しない
ADSL接続の場合 NTT東日本/西日本 フレッツ・ADSL ※1 イー・アクセス / アッカ・ネットワークス / その他のADSL接続事業者 ※2 Yahoo! BB	使用する (ルータモード) または使用しない (無線LANアクセスポイントモード) ※3	使用する 使用しない
CATV接続の場合	使用する (ルータモード)	—

※1 ADSLモデムがルータタイプ、IP電話対応タイプの場合は、「無線LANアクセスポイントモード」または「PPPoE接続機能: 使用しない」でのご利用を、ADSLモデムがブリッジタイプの場合は「ルータモード (PPPoE接続機能: 使用する)」でのご利用をお勧めします。
※2 プロバイダまたはADSL接続事業者によっては、ADSLモデムがPPPoEブリッジタイプまたは、PPPoEブリッジモードへ変更可能な場合があります。PPPoEブリッジでご使用の場合は、「PPPoE機能: 使用する」を選択してください。
※3 ルータモード (ローカルルータモード) と無線LANアクセスポイントモードの使い分け、お勧めの環境については「取扱説明書 P3-7」を参照してください。

6 表示される画面に合わせて、インターネット接続に必要な情報を入力し、[設定] をクリックする

接続先設定 (PPPoE) の場合

- [接続先名] にプロバイダの名称など接続先としてわかる名称を入力します。好きな名称でかまいません。
- 接続事業者 / プロバイダからの情報に従って「ユーザー名」 (例: XXXXX@biglobe.ne.jp など) と「パスワード」を入力します。
- フレッツ・スクウェアの接続先登録を行うかどうかを選択します。

※「Bフレッツ」「フレッツ・ADSL」をご利用の場合のみ選択します。

接続先設定 (ローカルルータ) の場合

ご加入の接続事業者の案内に従って入力してください。接続事業者の案内に何も記載されていない場合は何も設定する必要はありません。

DHCPクライアント機能
WAN側のIPアドレスを自動で取得する場合は [使用する] にチェック (☑) します。接続事業者から固定のIPアドレスを指定されている場合はチェックを外してください。

IPアドレス / ネットマスク
接続事業者から固定IPアドレスを指定されている場合は、そのIPアドレス、ネットマスクを入力します。WAN側をDHCPクライアントとして使用する場合は特に指定する必要はありません。

ゲートウェイ
接続事業者からゲートウェイアドレスを指定されている場合は、[優先する] の ☑ のチェックを外し、[固定アドレス] にそのアドレスを入力します。特に指定されていない場合は空欄のままかまいません。

プライマリDNS / セカンダリDNS
サーバーから自動で取得する場合は、[優先する] にチェック (☑) します。接続事業者からDNSサーバーアドレスを指定されている場合は、[優先する] の ☑ のチェックを外し、そのアドレスを入力します。

ドメイン名 / ホスト名
接続事業者からドメイン名、ホスト名を指定されている場合は、その名前を入力します。接続事業者から指定がない場合は空欄のままかまいません。

7 次の画面が表示されるので [OK] をクリックする

画面に「WAN側ネットワークアドレスとLAN側ネットワークアドレスの競合を検出しました。…」が表示された場合は、LAN側のIPアドレスの設定を行い、[設定] をクリックします。 (例) 192.168.2.1 など下から2桁目を変更します。

これでインターネット接続の設定は完了です。
「8 インターネットに接続しよう」に進みます。

8 インターネットに接続しよう

- WWWブラウザ (Internet Explorer 等) のアプリケーションを起動する
- 外部のホームページを開く (例) ホームページAtermStation : http://121ware.com/aterm/

インターネットに接続できないときは
取扱説明書 P6-12

マニュアルの見かた

- 取扱説明書 (別冊)
本商品をお使いいただく前にあらかじめ確認していただきたい注意事項や本商品の基本機能について記載しています。
- 機能詳細ガイド
取扱説明書に記載されていない本商品のより詳細な機能について説明しています。「機能詳細ガイド」は、ホームページに記載しています。AtermStation (http://121ware.com/aterm/) より、「サポートデスク」→「機能詳細ガイド」を選択してください。

増設無線LAN端末 (子機) について

あとから無線LAN端末 (子機) を増設することができます。増設無線LAN端末 (子機) は、お近くの販売店のほかオンラインショップShop@Aterm (http://shop.aterm.jp/) にてご購入いただけます。